

郁文館夢学園の生徒の皆さんが来園 大江様、原綾子様来園・楽器練習スタート!



みんな大好きカレー作り

皆様こんにちは。前期期末試験を終え、子どもたちはクメール正月前のお休みに入りました。園には子どもたちの賑やかな笑い声と、時々泣き声が響きわたっています。

先日手前の水タンクが故障するトラブルがあり、調理場を移動し、外のバスケットコートで食事をしていました。外気に触れながら食事をする子どもたちは、いつもより楽しそうに映りました。水は蛇口をひねれば当たり前に出てくるものではないということを忘れずに、どんな環境におかれてもその環境を楽しめる人になってほしいと思います。

今回のドリーム通信は、3月に来園された郁文館夢学園様との交流と、大江電機様と原綾子様の来園、楽器授業についてお伝え致します。

郁文館夢学園の生徒の皆さん 来園

子どもたちが毎年楽しみにしている郁文館夢学園様との交流会が、今年も開催され15名の学生さんが来園されました。学生さんは園の子どもたちが大好きなカレーを作る為に事前に食材を準備して下さり、皆で協力して一緒に作り、美味しいカレーが出来上がりました。午後はタペストリー作り、子どもたちの色鮮やかな手形が白い布に重なり合い、世界に一つだけの素敵なタペストリーが完成しました。

一緒にサッカーや折り紙をしたり、英語が話せる子は英語で会話をして交流を深めました。また園の子どもたちから「皆と一緒に踊りたい」とリクエストがあり、カンボジアの音楽を掛け学生さんと一緒に自由に踊りました。

始めは距離のあった子どもたちでしたが、すぐに打ち解け、手を繋いでしゃぐ姿がそこにはありました。

今年も郁文館の皆さんとかけがえのない時間を一緒に過ごす事が出来ました。このような機会がなければ、きっと出会う事のなかった子どもたちが一緒に笑い合える幸せ、今日と言う日を忘れずに毎日を元気に過ごしてほしいと思います。



手を取り合って一緒に走ります



一緒にサッカーをやって仲良くなりました

大江電機(株)様、原綾子様 来園

タツ・ポツ（小2）とヤエム・サッカナー（小1）の里親様、大江電機(株)の大江様と職員の方、そして原事務局長の娘さんが来園されました。

ポツとサッカナーは新しいシャツに着替え、玄関でお父さんの到着を今か今かと待ち、無事に到着され声を掛けられると少し照れた表情で「こんにちは」と挨拶しました。

空手が特技というお客様と組手を行ったり腕相撲をして遊んでもらったり、また2012年のミスユニバース JAPAN に選ばれた事務局長の娘さんからモデルウォークを教わり、子どもたちはモデルになりきってカッコよく歩き、ポーズを取り、とても盛り上がりました。

園に来て下さる里親様やお客様、そして日々支援をして下さる方々に感謝し、子どもたちは今何をしなければいけないのかということをはっきりと考えて、行動してほしいと思います。

楽器練習を開始しました

子どもたちの通う学校には音楽や美術の授業がありません。そんな子どもたちに楽器に触れてもらいたいという思いから、中学生・高校生を対象にリコーダーとピアノの練習を開始しました。希望者を事前に募り、毎週日曜日の夕食後に30分間練習を行っています。楽譜を見た事のない子どもたちに、鍵盤の位置と音階を把握してもらうための資料を作成しました。

伝統楽器を練習している男の子たちも、普段は先生の演奏を見て覚えているため楽譜を見たことがありません。でも、楽譜を見ることは今後どんな音楽でも吹くことが出来ると伝えると、みんな頑張って五線譜と鍵盤とを睨めっこしています。リコーダーを希望した子たちは♪ドレミファソラシドを吹けるようになるまで苦戦していましたが、熱心に練習し吹けるようになりました。

ピアノ希望者の中には夏に卒業試験を控えている高校三年生もいて、練習時間は短いですが子どもたちと一緒に練習出来る時間を楽しんでもらいたいです。

一つの曲を全員で息を合わせて演奏をすることや、歌う子どもたちとタイミングを合わせることでチームワークを養うことが出来ます。そして目標であるお客様の前で披露することで達成感を得て、自信をつけてほしいと思います。

将来、高校生が下の子どもたちを教え、たくさんの子どもの音楽に触れる機会が増える事を願いながら、練習を継続していきたいと思います。

みんなの夢はグランドピアノを演奏する事です！



空手の組手に挑戦



音楽に合わせてモデルウォークを体験



ピアノチームは鍵盤の位置と音符に苦戦



リコーダーチームは音を出す事に奮闘中